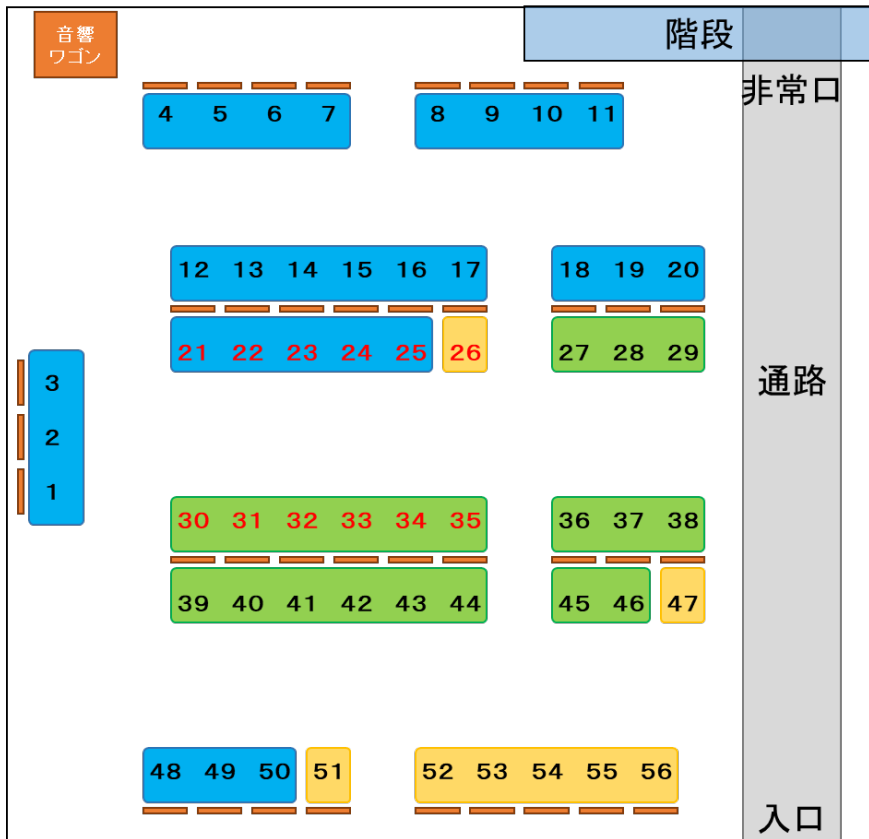


# ポスター発表会場マップ

## 大りハーサル室(5F)



■ 廃止措置に向けた研究開発 ■ 環境回復に関わる研究開発 ■ その他

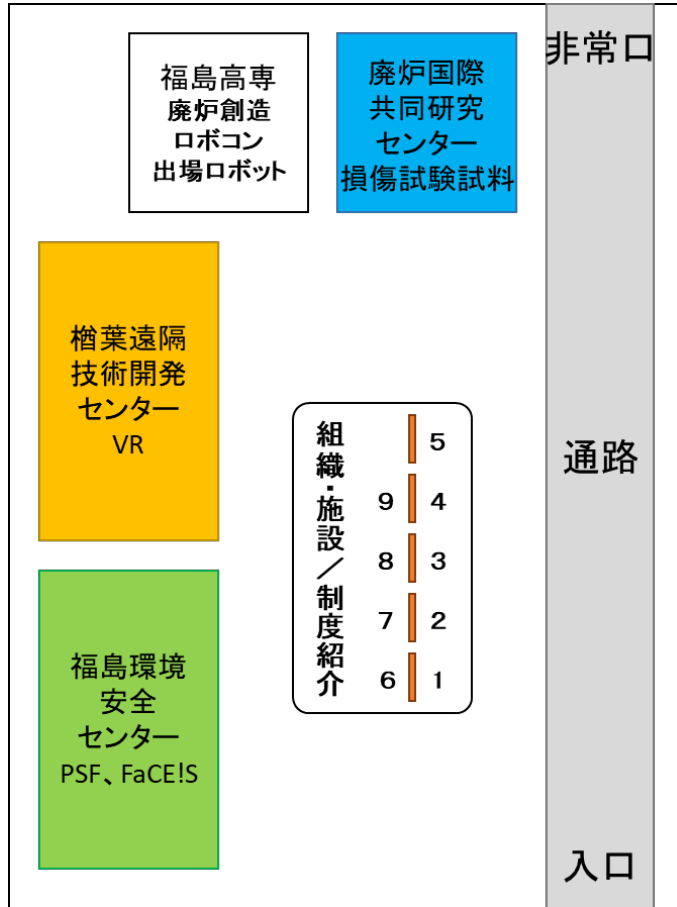
※ 赤字は高等教育機関による発表

廃止措置	11	格納容器内の線量率分布予測
	12	燃料デブリの経年変化を予測する(ウラン系模擬体を用いた熱サイクルによる経年変化挙動の検証試験)
	13	1F燃料デブリ分析手法確立に向けたBECKYにおける取り組み
	14	放射性物質分析・研究施設 第1棟の整備状況～福島第一原子力発電所の放射性廃棄物の処理・処分にむけて～
	15	微生物による模擬燃料デブリの分解メカニズムの解明
	16	燃料デブリの簡易線量率評価ツールの開発
	17	燃料デブリ凝固のコンピュータシミュレーション
	18	放射性廃棄物の安全管理のために
	19	1F放射性廃棄物分析のための微小スケール分離技術の開発
	20	放射性廃棄物分析の効率化を目的とした前処理技術開発
環境回復	21	FPGAを用いた高速かつ低消費電力な映像転送ノードの開発
	22	らせん状配置PSFを用いた3次元線量分布測定
	23	高温加熱されたコンクリートの強度への補強用鋼繊維混合の効果の有無
	24	高操作性となる移動マニピュレータの連続姿勢の逆運動学解法
	25	放射性Srと放射性Iの同時定量分析のためのキャリアガス流路自動切換バルブの開発
	48	櫛葉遠隔技術開発センターの利用・整備状況
	49	オペレータの遠隔操作スキルを点数化する
	50	シミュレータを使ったロボット協力作業の操作訓練
	27	セシウムフリー鉱化法を用いた福島県内の土壌除染
	28	ボールミルを用いた粘土鉱物からのセシウム脱離法の研究
その他	29	亜臨界水中の高速イオン交換による福島汚染土壌からの放射性Cs回収
	30	福島県内に沈積した放射性セシウムの影響および環境評価
	31	四重極マスフィルターを備える表面電離型質量分析計による極微量Sr-90定量分析
	32	除染除去土壌再利用等に関わる理解醸成のためのアプローチ
	33	界面活性剤を用いる濃度依存相分離現象の相転移温度制御法の開発
	34	放射線遮蔽効果を有するFRP材の開発
	35	新規アクチノイド吸着剤の合成と評価
	36	LIDARを用いた環境モニタリング技術の開発
	37	空から放射線量の分布を迅速・広範囲・面的に測る
	38	福島県内における7年間の個人線量測定の結果と外部被ばく線量評価モデルの開発
その他	39	セシウムは駐車場でのどのように分布しているか?
	40	大気粉じん中セシウム濃度の時間変化-特定復興再生拠点区域-
	41	海産物中トリチウムの迅速分析法の改良
	42	水圏におけるセシウムの分布と動き
	43	魚類などの野生動物の生息環境の理解に向けた耳石や歯の分析
	44	除染地におけるセシウムの流出量について
	45	簡便・迅速な溶媒抽出法の検討と環境試料への応用
	46	海底土に吸着されたCsの挙動の解明
	26	廃炉技術の農業応用
	47	1Fプラント内核種移行調査
51	JAEA施設における原子力緊急事態のための遠隔操作資機材の整備及び操作訓練	
52	施設供用制度	
53	成果展開事業	
54	成果情報	
55	福島原子力事故関連情報アーカイブ(FNAA)	
56	放射線に関するご質問に答える会について	

※ 配置が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

# 展示物会場マップ

## 中リハーサル室(3F)



組織・施設／制度紹介	1	ふくしまの復興に向けて
	2	福島研究開発部門における人材育成の取組み
	3	国内外の英知を結集する拠点
	4	英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業
	5	廃止措置等に向けた遠隔技術開発の支援を行う施設
	6	榎葉遠隔技術センター試験設備の紹介
	7	榎葉遠隔技術センター施設利用事例の紹介
	8	廃炉研究の最前線 大熊分析・研究センター
	9	福島環境のいまとこれから～環境動態研究、放射線モニタリング技術開発～

○PSF(プラスチックシンチレーションファイバ)  
機構が培ってきたファイバを用いた放射線測定技術を1F構内の排水路でのベータ核種検出に応用し、ガンマ線とベータ線を区別してリアルタイムに測定できるシステムを開発し、実際の現場へ展開したものの。

○FaCEIS(フェイス:福島総合環境情報サイト)  
「福島総合環境情報サイト」は、原子力機構によるこれまでの調査データ、空間線量率やセシウムの動きなどに関する数値解析の結果、そして、原子力機構に寄せられた質問への回答なども含めて統合し、体系的に整理した情報公開サイト。

○VR(仮想現実)  
1F2号機原子炉建屋内の様子をヘッドマウントディスプレイにて仮想現実体験できるもの。

○廃炉創造ロボコン出場ロボット  
2019年12月15日に榎葉遠隔技術開発センターにて開催された、第4回廃炉創造ロボコンに出場し、高い技術力が評価され、技術賞である日本原子力研究開発機構理事長賞を獲得したロボット。

○損傷試験試料  
沸騰水型軽水炉(BWR)事故の初期段階における燃料集合体の破損・溶融挙動把握のために実施した試験試料。